

船場まつり

第十四回



講演と講談の会

東

講演

もっと知りたい大坂よもやま話

くすりの道修町史料館 館長 深澤恒夫

落語

六文銭

落語家 月亭遊真

講談

女白波

黒雲の辰

講談師 旭堂南龍

綿業会館 館内見学会

講演と講談の会の前後に
催行します

10月4日 令和7年

開場12:30 開演13:30

綿業会館
新館7階 大会場

大阪市中央区備後町2-5-8

■各コース・内容・時間・参加費・定員 ※申込・問い合わせ先は裏面をご覧ください

コース	内容	時間	参加費	定員
Aコース	講演と講談	13:30~16:15	2,000円	120名
Bコース	館内見学 → 講演と講談	11:00~16:15	2,500円	15名
Cコース	講演と講談 → 館内見学	13:30~17:15	2,500円	15名

◎ Bコースの方の昼食は、各人で館外のお店でお願いいたします

◎ 募集は先着順で、各コース別に満員になり次第締め切ります

◎ 参加費は当日受付でお支払ください（釣り銭のいらないようご準備ください）

◎ 淀屋研究会会員は参加費半額です

主催：淀屋研究会

協賛：公益財団法人 東教育財団

(株)舞昆のこうはら

(株)堂島取引所

協力：船場まつり推進協議会

船場倶楽部

後援：鳥取県

鳥取県倉吉市

京都府八幡市



淀屋研究会HP

プログラム

講演



ふかざわ つねお 深澤 恒夫

くすりの道修町資料館 館長
武田薬品工業株式会社OB。神戸御影にある「武田史料館」の初代館長を務める。2012年から、くすりの道修町資料館館長。(大阪の中心・船場の北に位置する道修町は江戸時代から和漢薬の原材料を扱う薬種問屋がずらりと軒を並べていました)その資料館での紙芝居を駆使した三二講演会は大好評を博し、繰り返し講演されています。



講談



きょくどう なんりゅう 旭堂 南龍

大阪府出身。近畿大学文学部卒。2004年旭堂南左衛門に入門、旭堂南龍となる。2018年真打昇進・旭堂南龍を襲名。2019年大阪市「咲くやこの花賞」受賞。2021年第76回「文化庁芸術祭」新人賞、大阪府八尾市「文化新人賞」受賞。奈良検定ソムリエ級保持者。奈良市観光大使。

落語



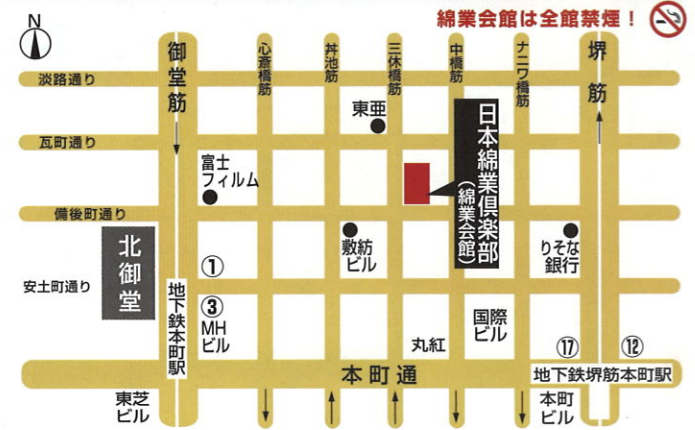
つきてい ゆうま 月亭 遊真

大阪市 生野区出身。2015年3月15日月亭遊方入門。天満天神繁昌亭や新開地喜楽館などに出演。師匠の「落語は娯楽」と言う言葉をモットーにお客さんに楽しんでもらえる高座を心掛ける。今秋、10周年記念独演会(10月13日⑧)を天満天神繁昌亭/夜席にて開催。

館内見学

綿業会館(重要文化財)について

綿業会館は昭和6年(1931年)12月、日本綿業倶楽部の建物として竣工し、翌年1月1日に開館しました。設計は渡辺節氏が担当し、ヘッドドラフトマンには村野藤吾氏が参画しました。現在本館と新館に分かれ、本館は地上7階、地下1階で開館当初のままの面影を伝え、豪華さ重厚さは昭和初期の名建築として高く評価されており、文化庁より平成9年6月登録有形文化財、平成15年12月重要文化財の指定を受けています。各部屋のスタイルがそれぞれ異なり、当時の設計者の配慮を感じます。



*大阪メトロ御堂筋線 本町駅 ①または③番出口より徒歩5分
*大阪メトロ 堺筋本町駅 ⑫または⑮番出口より徒歩5分

〒541-0051 大阪市中央区備後町2丁目5-8 TEL.06-6231-4881

お申込み先

淀屋研究会

電話 06-6167-9039
携帯 090-3263-4108
メール yodoya4108@docomo.ne.jp
※氏名・希望コース・郵便番号・住所・電話番号・メールアドレスをご連絡ください

◎お申込み・お問い合わせは、土・日も受付しています

お申し込み先着順に受付いたします。

赤富士黒舞昆(高級和紙袋入)
楓の舞
発酵食品
天然素材の贈り物
舞昆のこうはら
大阪市住之江区東加賀屋 1-3-40
お問合せ TEL:0120-11-5283

Connect The Future
株式会社堂島取引所
ODEX OSAKA DOJIMA EXCHANGE